

夜間学校 ニュース

1940年 1月19日
 西成区萩之茶屋2-8-9
 旅路の里気付
 釜ヶ崎夜間学校

在日朝鮮人・韓国人・中国人の
 指紋押なつ拒否断固支持！
 定住外国人に市民権を！

夜間学校とは

諸先輩の

チエを

知恵 何とかの 三人よれば

みんなで つくろう

みんなの 会館

毎週金曜日

夜七時より

市民館三階

釜ヶ崎夜間学校

釜ヶ崎夜間学校をはじめ、もう充分に十年の月日がたつていふと思つ。ニュースも定期的に、毎週金曜日に配付している。にもかかわらぬ、夜間学校、中学校か、と聞かれることが、いまだにある。それも無理ないところかも知れない。以前の夜間学校

ニュースには、毎号、夜間学校とはどんなものか、と人なまのにしようとして、いろいろ書かれています。また、毎号、前回の報告が紹介されていった。だから、ニュースを讀めば、おおよそのケントウはついたと思つ。だが、最近のニュースは

たいがい新聞記事の紹介で裏面が埋められている。もつとも、その新聞記事は、まるで関係のないものではないものを選んではいらつてもいい。いづれにしても、我が夜間学校は十二人だろつてもはや、やつてる人間にもわけのわからぬものとなつていふようだ。そこで、チエのある仲間、夜間学校はどうあるべきか、ぜひ、ご教示いただきたい。誰か来て、何を言つても、かまひない。ただし、差別的発言は困る。

仲間の死

本籍、住所、氏名不詳、40歳代の男、身長160センチ、体格普通、色黒、右腕部にヤケド、着衣グレー白黒ズボン、紺とグレー作業服、赤色セーター。右の者は、昭和62年12月5日午前4時5分、萩之茶屋スー4教之茶屋中心園内に発見されたもので、同日午前3時(推定)同所に死亡したものと思われる(死因不詳、検査中)。身柄引取人不明につき、検視部の方へ、小林斎場にて火葬に付した。



日本にひと様きしに来る人たちが増え、日本のマスコミでも外国人労働者問題が盛んに論じられていま

外国人不法労働者の人権

日本経済をささえている視点を

一留学生として理解できないのは、テレビなどで「外国人労働者問題」が「韓国が」

「韓国が」というような視点から討論される時、ヨーロッパやアメリカの例が引き合いに出されること

人の不法労働者がいるという事です。そして一部の中小企業

よく知られていないような気がするのは、現実には、そういうことはよく起こっています。以前、

そのことを、日本側としてよく起こっています。以前、私に通訳の仕事で、そういう問題を身近なところから

例えは、日本人と全く同てはならないと思います。 (明治学院大学生・29歳 東京都新宿区)

人たちが受け入れるか、あるいは入れないかは、日本政府と日本人が独自に考えた方がいいと思います。

人たまたという事です。日本の中小企業にとって外国人労働者が必要なくともよく分かってきています。

日本側が、外国人労働者問題について長い目でみて心配していることもわかり

日本側が、外国人労働者問題について長い目でみて心配していることもわかり

1990年1月15日毎日新聞

1990年1月15日毎日新聞

天王寺公園の有料化反対を訴えデモ 大阪市内の数少ない都市公園の一つ「天王寺公園」(大阪市天王寺区)の有料化と、夜間全面立ち入り禁止に反対して、同公園近くの同市西成区を中心に労働者の救済活動などを続ける「釜ヶ崎医療連絡協議会」など二十四団体が十四日、「天王寺公園有料を撤回させる市民連絡会」を結成。反対署名を集め、市や市会に有料化反対を訴えていくことを決めた。

天王寺公園の有料化に反対する運動は、思いのほか世間の関心を集めていっている。天王寺公園集会のおと、天王寺公園周辺でおこなった署名活動でも、びっくりするぐらい多くの人が、署名をしこくくれた。 釜ヶ崎の中でも署名活動をはじめたいと思う。署名用紙は旅館の壁にあるので協力する仲間、よろしく。

同公園近くの日本バプテスト大阪教会で開かれた結成会には約百二十人が参加。有料化阻止の運動を強化することを申し合わせた後、「いややねん有料化 すきやねん天王寺公園」と書いた横断幕を掲げて同公園を一周、ビラ約二千枚を通行人らに配布して運動に協力を求めた。

釜ヶ崎の中でも署名活動をはじめたいと思う。署名用紙は旅館の壁にあるので協力する仲間、よろしく。

昨年、夜間学校のニュースを配っている時、ある手配師が、「兄ちゃん、外国からの出稼ぎがいろいろ言わけてるけど、どうしたらええんやろ、よう座ってくわいいうてくるんや」と聞いてきた。

仲間の中には、朝のセンターでは五人に一人が外国人ではないか、とすらいうものもある。 もっとも、顔付だけでは判らないので、そうであるともうでないともいえない。

外国人にしろ中国人にしろ、顔付は日本人と同じ、だからつい外国人だということをおぼこしてしまつて、言葉、意志が通じ合えないことにだけ頭をきめて、

今は、従来からあった朝鮮人差別が下敷になって、差別まるだしの言い方がされる場合もある。 もともと違う国・文化を背景に持つ人物が目の前にいるのだというところを、つねに頭の中に置いておく必要がある。 遠来の客」という言葉もある。

遠来の客」という言葉もある。